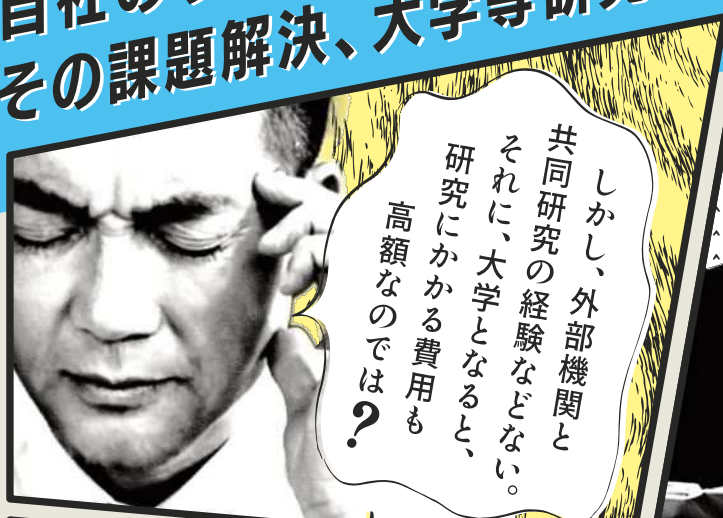




社内のリソースだけでは
技術課題が解決できない.....
.....新製品開発.....
デジタルトランスフォーメーション.....
カーボンニュートラル.....

その課題解決、支援します!

自社のリソースで解決できない課題、ありませんか?
その課題解決、大学等研究機関との連携で支援します!



しかし、外部機関と
共同研究の経験などない。
それに、大学となると、
研究にかかる費用も
高額なのでは?



そんな中小企業の悩める課題、
まずは一度、ご相談ください。
県内外の大学等研究機関との連携を
共同研究センターのコーディネーターが
無料で支援します!!



そんなえッ!!
活用しない手厚いの!!
ないじゃない理由が!?

研究者との
マッチングから共同研究に
至るまで伴走支援します。
また、補助金活用のアドバイス
も受けられますよ!

岡山県 企業と大学との共同研究センター

課題の整理から研究者とのマッチング、共同研究の開始までワンストップの相談窓口



086-898-2820



kdc@optic.or.jp

相談対応、伴走支援は無料です／共同研究以外にも、技術指導、受託研究などの連携形態もあります／共同研究契約締結の際は大学等への研究費用を支払う必要があります
設置者：岡山県 管理運営受託：公益財団法人岡山県産業振興財団

大学等の「知的・人的・物的リソース」を活用した課題解決により、その先の成長と発展を目指す企業をワンストップで支援します！



共同研究とは、企業と大学等の研究者が、共通の課題解決のために共同して研究を行う産学連携のスタイルです。企業側の研究費用負担が必要ですが、大学等の先端研究設備や研究者のノウハウ等のリソースを活用できることが大きなメリットです。

共同研究センター 活用のメリット 01

県内外の大学等研究機関から、課題解決に最適な研究者を探索して**無料**でマッチング。

共同研究センター 活用のメリット 02

共同研究センターのコーディネーターが企業と大学等との連携を取り持ち、研究者との円滑なコミュニケーションを支援。

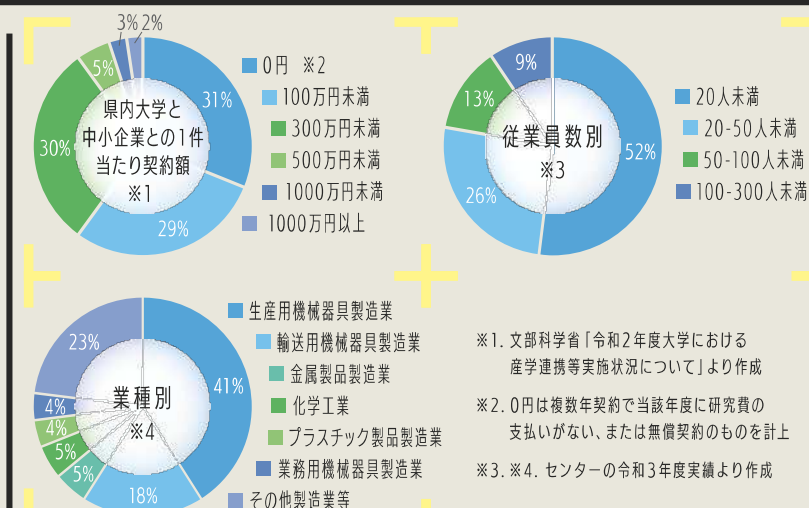
共同研究センター 活用のメリット 03

補助金の紹介と申請支援により研究開発経費を軽減し、共同研究のスムーズな実施を実現。

共同研究開始までの セブンスステップ



共同研究契約締結案件の内訳



※1. 文部科学省「令和2年度大学における産学連携等実施状況について」より作成
 ※2. 0円は複数年契約で当該年度に研究費の支払いがない、または無償契約のものを計上
 ※3. ※4. センターの令和3年度実績より作成

センターで実施する共同研究 バックアップ事業

企業と大学の縁結びの場の提供
 補助金による共同研究未経験企業の支援
 企業実習を通じた学生の県内定着
 共同研究講座等の開設
 企業人材の育成



お問い合わせ

岡山県 企業と大学との共同研究センター

〒700-8530 岡山市北区津島中1-1-1 岡山大学旧事務局庁舎2階
 TEL: 086-898-2820 FAX: 086-898-2822
 Mail: kdc@optic.or.jp 受付時間: 8:30~17:15 (土日祝日除く)

